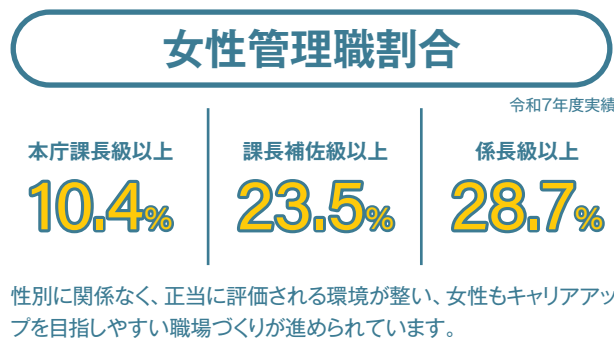
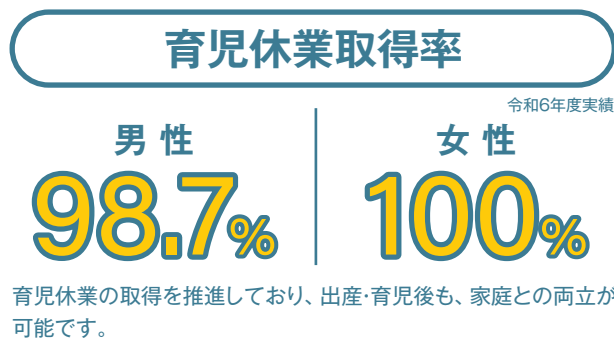
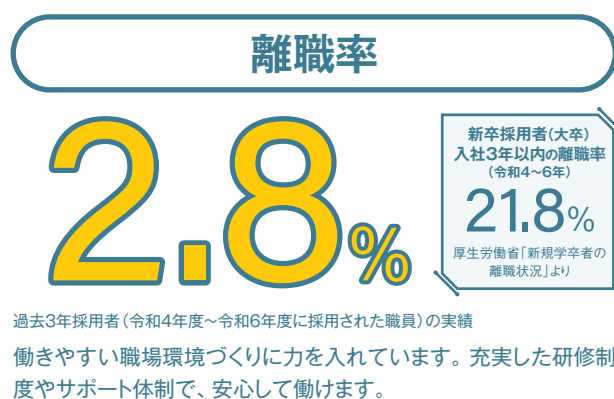
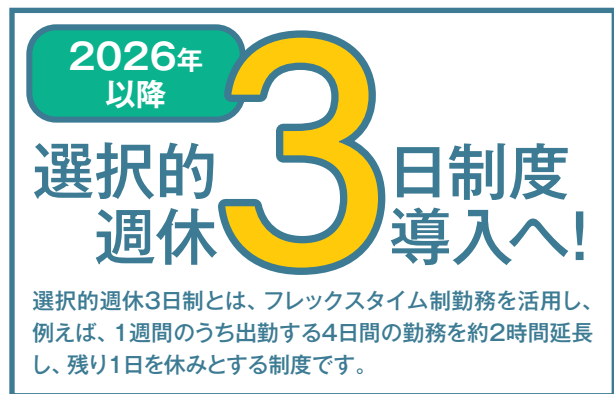


# 数字で見る ワークライフバランス

働きやすさを支える制度や実績が多数。残業時間や有給取得率、育休取得率など、具体的な数字から、組織全体で職員一人ひとりの暮らしと仕事の両立を大切にしていることがわかります。



※これらの数値は知事部局のものです。



かけがえのない期間となった育休  
次は私が支えていきたい

総務部  
市町村課  
財政調整班  
いまい  
今井さん  
平成24年度採用



1人目の子どもは1年間、2人目は2年間の育児休業を取得しました。周りには育休を取得した職員も多く、「自分も周りに助けてもらったから、今井さんも次に育休を取得した職員に恩返ししてくれればいいからね」と声を掛けていただき、気持ちになりました。そのおかげで育休中は育児に専念し、日に日に成長する子どもたちの姿を目に焼き付けることができました。

復職時には、育児と両立できるのかと不安でしたが、上司が率先して仕事を調整してくださり、また同僚のサポートもあり、安心して業務に取り組んで

います。私自身も、子どもの体調不良など急な休みに備えて、仕事内容や進捗について周囲に共有するように心がけるようになりました。現在は、育児部分休業を取得し、16時15分には退社して子どもとの時間を過ごしています。今後は、子どもの成長に合わせて在宅勤務や時差勤務なども活用したいです。

育休中に充実した時間を過ごせたのは、周囲の温かなサポートのおかげです。これからは、育児休業や介護休暇などを取得する方をサポートしていきたいと思います。



授業参観などの行事には、在宅勤務や特別休暇などを活用しています



育児休業を通して見えた  
これからのキャリアプラン

総務部  
行政経営企画課  
働き方改革推進班

さとう  
佐藤さん  
平成29年度採用

2人の子どもの出生後にそれぞれ約3か月間の育児休業を取得しました。どちらも上司に相談した際、取得を後押ししてくれたことが印象に残っています。同僚からも「仕事は自分たちに任せて、育児に専念して」と温かい言葉をかけてもらいました。周囲のサポートには、本当に感謝しています。

子どもの成長を間近に感じ、昨日できなかったことが今日できるようになるなど、一生に一度しかない瞬間を家族と過ごせた育休は、何物にも代えられない経験となりました。また、産後の母親の負担の大きさを実感し、

父親にもできることは全てやるという心持ちで過ごしています。

復帰後は、育児と仕事を両立させるためノーコードツールや生成AIを積極的に活用して業務の効率化を図っています。また、子どもの送迎などで時差勤務・在宅勤務を活用することもあり、子育て世代にとって柔軟な働き方ができると感じています。

育休はキャリアプランを改めて見直す機会となり、より広い視点を持てるようになったと感じています。この視点を、これからの業務に活かしていきたいと思います。



休日は家族で公園に出かけるなど、リフレッシュしています



## 意外と知らない? 宮城の魅力

歴史や自然、食、暮らし。  
宮城県には日常の中にも光る魅力がいっぱい。  
そんな“意外と知らない”  
宮城の魅力をご紹介します。



### 1 Charm 地元グルメ local gourmet

新鮮な海の幸・山の幸が揃う宮城県。旬の食材を使った逸品や郷土料理など、宮城県ならではの料理を楽しめます。



### 2 Charm スポーツ sports

プロ野球やサッカー、バスケットボールなどプロスポーツチームが充実! スポーツ観戦など、スポーツを身近に感じられる環境があります。

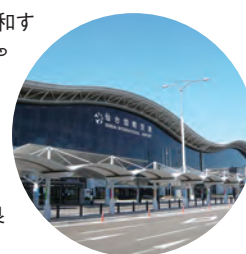


2025年撮影

©Rakuten Eagles

### 3 Charm 住みやすさ ease of living

都市部と自然が調和する住環境で、住みやすさと利便性を兼ね備えています。新幹線や空港などの交通網も整備され、アクセスが良いの魅力です。



### 4 Charm 歴史・伝統 history / tradition

伊達政宗公が礎を築いた仙台や、日本三景に数えられ、松尾芭蕉も憧れたという松島など、歴史と伝統を感じるスポットが多くあります。



### 5 Charm イベント・レジャー events / leisure

自然豊かな宮城県では、スキーやハイキングなど季節ごとにレジャーを楽しめます。また、各地域では特徴あるイベントも開催されます。

